

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年9月8日

施設名	高知県立塩見記念青少年プラザ	所管課名	教育委員会生涯学習課
-----	----------------	------	------------

1施設の概要

指定管理者名	青少年育成高知県民会議
指定期間	平成18年4月1日～21年3月31日 平成21年4月1日～24年3月31日
施設所在地	高知市小津町6番4号
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・青少年プラザ事業を計画し、実施すること <p><平成20年度主催事業> 初歩からのオカリナ教室 夏休み親子教室(山の木エクラフト教室・海の木エクラフト教室・電気のふしぎ科学教室) よさこい納涼「花火大会」観覧の集い&ミニコンサート「サクソフォンとギターの夕べ」 高知城英語ガイド講座 囲碁・将棋大会 楽しくレベルアップ「パソコン教室」 クリスマス・リース作り教室 ブレイクダンス講座 ニューイヤーフェスティバル“Begin祭” 打楽器教室</p>
施設内容	バンド、演劇、ダンスなど青少年の自主的な活動や交流・発表の場所、仲間づくりや情報交換の場として利用者に提供している。 利用開始日:平成16年8月1日 延べ床面積:1086.83㎡ 建築物:鉄筋コンクリート5階建 トークサロン まんが図書室 学習室(個人用) 個人ブース12席、車椅子用1席 学習室(グループ用) 15席 多目的室 椅子100席、机60席 音楽スタジオ
職員体制	職員:5名 パート職員:4名 合計:9名

2収支の状況

単位:円

		19年度(決算)	20年度(決算)	21年度(予算)
収入	県支出金	15,871,273	15,948,688	16,125,000
	事業費収入	216,300	240,600	311,000
	使用料	1,074,840	1,094,500	1,086,000
	収入計 (a)	17,162,413	17,283,788	17,522,000
支出	事業費	835,644	1,023,495	1,031,000
	管理運営費	7,302,017	7,103,210	7,161,000
	人件費	7,949,912	8,062,583	8,244,000
	支出計 (b)	16,087,573	16,189,288	16,436,000

3利用実績

(1)利用者数合計 ※(2)～(5)の計

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
人数	24,803	25,295	27,958	24,738	25,699

(2)音楽室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
人数	4,147	3,690	3,969	3,764	3,893

(3)多目的室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
人数	4,820	4,669	5,476	4,840	4,951

(4)学習室(団体)利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
人数	1,118	964	919	703	926

(5)学習室(個人)・トークサロン・まんが図書室利用者数

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
人数	14,718	15,972	17,594	15,431	15,929

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均
開館日数	303	305	307	306	305

4業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最も利用の多い中・高校生を対象としたスポーツ(頭脳スポーツも含む)や音楽教室、小学生を対象とした夏休みの親子教室等を開催し、人気となっている。 ○地域の方や来館利用者が気楽に来館し、塩見記念青少年プラザを知ってもらうために、よさこい納涼「花火大会」観覧の集い&ミニコンサート「サクソフォンとギターのタベ」やニューイヤーフェスティバル“Begin祭”を開催し、地域の方との触れ合いの場を提供している。 ○主催事業の案内を、各学校に送付するだけでなく、直接学校へ持参して教員とのコミュニケーションを図っている。

<p>②利用者へのサービス向上のための改善策</p>	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。 ○来館者の来館・退出時に必ず声掛けを行いコミュニケーションを図っている。 ○主催事業は終了後にアンケートを行い、その内容を参考にして次回の企画に活かしている。 ○土・日の利用頻度の高いスタジオについては、キャンセル待ちも受け付け、利用者に好評となっている。 ○パソコン教室において、参加者自身のパソコンの持ち込みを認め、参加者に好評となっている。 ○無料で使用できるパソコンや囲碁将棋道具、また有料のスタジオ機材は使用後に職員が点検・清掃・収納して次回利用に備えてる。 ○主催事業の応募で抽選漏れとなった方に次回の案内を葉書で通知し、応募者の増加に努めている。 ○青少年健全育成研修会やアドバイザー協議会の研修に職員を参加させ資質向上に努めている。 ○高齢者・障害者向けの主催事業は行っていないが、町内会と連携し「健康体操」が毎週実施できるよう配慮している。</p>
<p>③施設の運営について</p>	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。 ○各プログラム毎に担当者を決め、充実に努めた。また、職員・パートが変則勤務のため、連絡事項は文書による回覧を徹底している。 ○飲食及び喫煙の禁止、貴重品の自己管理を促す文書などを掲示しルールの徹底を図っている。また、利用者の退館の際に”忘れ物がないよう”注意喚起の声がけも励行している。自転車盗難防止のため、一日に数度は駐輪場を点検し施錠を喚起している。 ○ホール・スタジオの備品、機材の使用方法を職員が利用者に伝えることにより、機材等が大切に扱われ、修繕の頻度が少なくなっている。 ○館外周辺、前庭について、職員が年4回程度低木の剪定や大掃除を行い、景観の保護に努めている。 ○開設当初から将棋大会に参加していた大学生(開設当初は中学生)が中心となって、平成21年度にボランティアで将棋大会の開催や将棋上達のための講座を開催するよう検討しており、青少年におけるボランティア活動が具体化している。</p>
<p>④利用実績</p>	<p>○平成20年度の利用者数は3,220人の減の247百人余りとなっている。一般の利用は増加したものの、小・中高生の利用、特に小学生以下の利用者が減ったことが原因と考えられる。</p>
<p>⑤収支の状況</p>	<p>○平成19年度と比較して利用者数は減少したが、使用料収入は20千円の増収となった。</p>
<p>総合評価</p>	<p style="text-align: center;">B</p> <p>事業計画のとおり管理運営されているが、利用者数は前年に比べ3,220人減少した。主催事業において、私物パソコンの持ち込みを認めた「パソコン教室」や、珍しい楽器を取り扱う「打楽器教室」を開催する等、工夫がなされている。 今後、高知市中心部という立地条件を生かし、特色のある小・中高生の居場所づくりや、青少年の悩みごとに対応できるよう相談機関との連携を図る等、さらなる利用者サービスの向上を期待する。</p>

【評価の目安】 A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの